

キャリアプロジェクトからの紹介です。…ヨ

☆☆☆「ゲームプログラミングに挑戦！」

講師として来ていただいたのは、昨年もお世話になった。スマホゲームの開発や各種ホームページの企画、作成をおこなっておられる『インプレイトソフト』の代表、長安裕司さんと開発スタッフの方です。学校のコンピューター室を使い、子どもたちに実際のゲームソフトの作成の一端を体験してもらうことが目的でした。

部屋は本校のPC室を使いましたが、使用したパソコンは会社から体験する児童に必要な分を持ってきていただきました。画面で複雑な動きをするキャラクターをコントロールしているプログラムの一部を変えて、自分メイドのゲームにすることを体験しました。子どもたちは熱中して時間が経つのを忘れていました。

【子どもたちの感想から】

※ゲームを創るのがこんなに大変だとは思っていませんでした。算数や理科を勉強することは、ゲームを作るために大切なことだということを知って、これから勉強を頑張れる気がします。

※すごくわかりやすい説明で、私はパソコンが苦手だけど上手にできました。…なんとか長安さんのお陰でできました！とてもわかりやすい授業でした。今日は有難うございました。

※ゲームを創るのが楽しかったし、長安さんにゲームのことを教えてもらったことがうれしかったし、すごく楽しかったです。本当に有難うございました！



☆☆☆「レスキューってどんな仕事？」



避難訓練などで消防士の方には学校へ来ていただく機会が多いのですが、具体的に日々の仕事(勤務)がどうなっているのか、また消防の中で特に「レスキュー」という仕事について聞いてみたいということがあり、今回、箕面市で消防士として勤務し、レスキュー隊としても活動している西山昂佑さんに来ていただきお話を伺いました。

消防車や、消防署には見学に行ったことはあっても、子どもたちは実際の消防士の勤務がどうなっているのか？また、訓練の様子など見たこともないので、資料としてもってきていただいた、実際の救助訓練の写真や、水中での救助訓練の様子など大変興味深く聴いていました。

また、実際の勤務では指令が入ったら「救急」や「消防」で出勤が即座に入るため、日によっては仮眠すらとれないこともあることや、非番の日(勤務ではない日)であっても前日からの仕事が残っていてその処理で勤務が延びることがあること等リアルな話を聴くことができました。

【子どもたちの感想から】

※すごくしんどそうだけれど、やりがいもあってすごく楽しそうでした。3連休となる非番の日があるのいいなと思っていましたが、24時間勤務ということを知ってむちゃくちゃしんどそうでした。レスキューの大変さや楽しいこと(仕事をやっていて良かったと思ったこと)を教えてくださいまして有難うございました。

※小さいときに僕は、消防士になるのが夢で、その時は火を消すくらいしか知らなかったけど、今日の話を知って消防の事をいっぱい知ることができて良かったです。有難うございました。自分の進路のひとつにレスキューを入れたいと思います。

※まさかレスキューの「大会」があるなんて思いもしませんでした！

※訓練用のプールがむちゃくちゃ深いことにびっくりしました！

※レスキューという仕事はとてもやりがいのあるいい仕事だと思いました。

To be continued (次号に続きます)

水中訓練です！！

